

百歳の大金国七さんを
町長が訪問

12月1日に100歳を迎えた大金国七さん（和見）を川崎和郎町長が訪問。祝い金と花束が贈られました。若い頃は喘息もちだった国七さんは、食べ過ぎなどの健康管理には気を付けてきたそうで、その結果が一病息災に繋がっているそうです。

今は、好き嫌いなく1日3食食べ、相撲と野球中継を見ることが楽しみです。

健康の秘訣を尋ねると、「腹八分目は医者いらず」と元気に語ってくれました。

また、役場に飾ってくださいと自宅で栽培した素敵な白い胡蝶蘭を返礼として贈っていただきました。



ボランティアグループ「たまご」が
県読書推進運動協議会会長表彰受賞

県読書グループ大会が11月28日、県立図書館で開催され、当町のボランティアグループ「たまご」が県読書推進運動協議会会長表彰を受賞しました。

黒川真理子さん（馬頭）ら4人でつくるグループ「たまご」は、子どもたちに絵本の楽しさを伝えようと平成11年から10年間、図書館や町内の各学校に出向き、絵本の読み聞かせと紙芝居のボランティアを行うなど、地道な活動を展開してきました。最近では失われつつある「童歌」を普及させようと勉強し、積極的に取り入れているそうです。

グループの1人高橋美幸さん（馬頭）は「親子のコミュニケーションができていれば、まず心配なことはありません。絵本を通してそれが深まれば」と話していました。

NPO法人ほらーれの通所見に
手編みのマフラーの贈り物

冬の寒さを乗り切ってもらおうと12月2日、木村カツさん（小川）はほらーれの通所見など22人に手編みのマフラーを贈りました。

木村さんは知人に毛糸をいただき、それらを活用しようと考えました。いただき物のマフラーをミニチュア番にアレンジし、製作。たくさんの人に贈って喜ばれています。この日もマフラーを持っていくと早速子どもたちは、自分の好きな色を選んで首に掛けていました。このほか、ゲートボールの仲間や薬利小の卒業生などにも贈っているそうです。

木村さんは「今後も健康である限り贈り続けたい」と語っていました。



ハンドメイドおがわ
フェスティバル

12月14日、ふるさとの森公園内の古民家で第17回ハンドメイドおがわフェスティバルが開催されました。

「ハンドメイドおがわ」は、手作りの手工芸品を安価で提供しようと組織した主婦によるサークルで、出店者の皆さんは、この日のために製作した一点物のパッチワークのバッグや焼き物、手作りまんじゅう、クッキーなどを持ち寄りました。

当日は、小雨まじりの生憎のお天気で、例年使用してきた手前の「匠の館」が萱葺き屋根の改修工事のため使えず、今年は奥の「民俗資料館」が会場となりましたが、この日を楽しみに訪れた町内外の買い物客でにぎわいました。

小川南小3・4年生が
ピザ作り体験

12月19日、小川南小学校3・4年生22名が、ピザ焼きボランティア「ムラおこし応援団那珂川支部」の協力のもと、ピザ作りを体験しました。

「ムラおこし応援団」では、解体した石塀を再利用してピザ焼き窯を作り、あすなる作業所で作ったピザ生地や地元食材を使うことで、環境や福祉、地産地消といった問題について、食育を通じ子どもたちに学んで貰おうと県内全域と茨城県を中心に活動しているそうです。

同支部の渋井由放さんから「四角でも味は同じですが、出来るだけ丸く作りましょう。中心から外側へ薄く広くのばすのがコツ」と伝授された児童たちは、焼き上がったピザの芳ばしい香りに「おいしそう!」と声を上げていました。



親子でしめ縄つくり挑戦

町教育委員会主催の親子わくわく塾では12月20日、山村開発センターで11家族31名が参加し、正月に門戸に飾るしめ縄の「輪しめ（輪飾り）」を作りました。

「しめ縄」は「標縄・注連縄・七五三縄」と書かれ、新年に際し、災いの侵入を防ぐために門戸や神棚に張る縄のことで、材料として使うワラは、収穫前の昨年7月に刈り取ったもので、「実採らず」と「看取らず」の語呂にあわせて、家族の健康も祈願しているそうです。

参加者の皆さんはえび飾りや橙、松葉などを思い思いに飾り付けし、お正月を迎える準備をしました。

児童館で昔の遊びを体験

ベーゴマ、あやとり、お手玉、おはじき、けん玉など昔から伝わる遊びを12月25日、小川児童館で子どもたちが体験しました。

当日は終業式だったこともあり、午前中に学校が終わった子どもたちは早速、児童館に集合し、上級生から下級生まで約30名が一緒になって、さまざまな伝承遊びに挑戦しました。

最初は、苦戦していたけん玉も、遊んでいるうちに上達し、球を連続して皿に乗せるようになり、最後はみんなで仲良くおやつを食べるなどして、伝承遊びに興じていました。



防犯・防火診断で安全確認

各種犯罪の多発が予想される年末年始を前に、12月2日の夜、那珂川警察署の指揮による防犯・防火診断が実施されました。

町や消防団、防犯連絡所協議会、行政区等の協力により、町内9つのルートを巡回し、安全を確認しました。

